

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年5月24日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年5月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5・6号機化学分析室排気ダクトからの結露水滴下について】 協力企業作業員が、5号機タービン建屋地下1階スイッチギヤ室天井部にあるハッチから、水が滴下していることを確認。 調査の結果、タービン建屋1階の化学分析室の空調機排気ダクト継手部より、水が滴下していることを確認。 なお、滴下した水の放射線量はバックグラウンド値と同等であることを確認し、結露した水であると判断。 応急処置としてダクト継手部の養生を実施し、滴下停止を確認。 今後、原因を特定し修理を実施予定。	GⅢ	5月19日